



Stream Transcode Manager 2.1 Transcode Engine - 対応フォーマット

Stream Transcode Manager 2.0 で使用される Transcode Engine (トランスコードエンジン: 実際のエンコードや処理を行うノードプログラム) には、大きく Kayak Transcode Engine (Kayak プラットホーム上で動作: 最新テクノロジー、クラウド (Microsoft Azure) に対応) と Stream Transcode Engine (旧バージョンを継承: 既存の Stream プロジェクトやレガシーコーデックに対応) の 2 種類あり、用途に合わせて機能パッケージをお選びいただけます。

Core: デベロッパー向けエンジン **Web:** インターネット配信向けエンジン **Studio:** インターネット配信・ブロードキャスト向けエンジン

●: 標準対応 ○: オプションが別途必要 △: 現在未対応、今後対応予定

入力 ビデオフォーマット (デコード)	Kayak Transcode Engine			Stream Transcode Engine	
	Core	Web	Studio	Core	Studio
AVC (H.264; 8 ビット)	●	●	●	●	●
AVC (H.264; 10 ビット)	---	○△	○△	---	---
Windows Media Video (WMV)	●△	●△	●△	●	●
VC-1	---	---	---	●	●
MPEG-1	●	●	●	●	●
MPEG-2 (422 Profile、High Level; XDCAM、XDCAM HD、XDCAM IMX、CableLabs、D10 含む) ※1	●	●	●	●	●
QuickTime ※2	●	●	●	●	●
Canopus HQ / HQX / Lossless ※3	---	---	●	●	●
Apple ProRes ※3	●	●	●	●	●
Avid DNxHD (QuickTime MOV) ※3	●	●	●	●	●
Avid DNxHD (MXF)	●△	●△	●△	---	●
JPEG2000	●	●	●	---	○
Panasonic DVCPProHD [NEW !!]	●	●	●	---	○
Omneon (MXF、MOV)	---	---	---	---	●
RED (R3D)	---	---	---	---	●
連番静止画	---	---	---	●	●
クローズドキャプション / タイムドテキストファイル (SCC、SMPTE-TT)	●	●	●	●	●

※1 完全な入出力には、別途コンテナ・モジュール (MXF など) が必要になります
 ※2 QuickTime システムフィルター対応 (標準では含まず)
 ※3 Apple または Avid、Grass Valley からのフリーサードパーティ製デコーダ経由で対応



Stream Transcode Manager 2.1 Transcode Engine - 対応フォーマット

Core: デベロッパー向けエンジン **Web:** インターネット配信向けエンジン **Studio:** インターネット配信・ブロードキャスト向けエンジン

●: 標準対応 ○: オプションが別途必要 △: 現在未対応、今後対応予定

入力 オーディオフォーマット (デコード)	Kayak Transcode Engine			Stream Transcode Engine	
	Core	Web	Studio	Core	Studio
AAC	●	●	●	●	●
AES (SMPTE 331M、302M、AES3-2003)	●	●	●	●	●
WAV/PCM	●	●	●	●	●
Windows Media Audio (WMA)	●△	●△	●△	●	●
MPEG Layer 2	●	●	●	●	●
MP3	---	---	---	●	●
Dolby Digital (AC3)	●	●	●	●	●
Dolby Digital Plus (5.1 まで)	●	●	●	---	---
Dolby E	●	●	●	---	---

入力 コンテナフォーマット (多重化解除) ※4	Kayak Transcode Engine			Stream Transcode Engine	
	Core	Web	Studio	Core	Studio
Adobe Flash (F4V)	●	●	●	●	●
Windows Media	●△	●△	●△	---	---
ASF	●	●	●	●	●
MPEG-4 (MP4)	●	●	●	●	●
MPEG-2 Program Stream	●	●	●	●	●
MPEG-2 Transport Stream	●	●	●	●	●
QuickTime (MOV、メディアおよび参照ファイル)	●	●	●	●	●
AVI (非圧縮 8 ビット /10 ビット)	●	●	●	●	●
GXF	●	●	●	---	●
LXF	●	●	●	---	●
MXF ※5	●	●	●	---	●

※4 コンテナ (ラッパー) への対応。コンテナに含まれるメディア要素のエンコード / デコードには別途モジュールが必要となる場合があります

※5 Powered by OpenCube テクノロジー

Core: デベロッパー向けエンジン **Web:** インターネット配信向けエンジン **Studio:** インターネット配信・ブロードキャスト向けエンジン

●: 標準対応 ○: オプションが別途必要 △: 現在未対応、今後対応予定

出力 ビデオフォーマット (エンコード)	Kayak Transcode Engine			Stream Transcode Engine	
	Core	Web	Studio	Core	Studio
AVC (H.264; 8 ビット; High Profile、Level 5.2 まで)	---	●	●	---	●
AVC (H.264; 10 ビット)	---	○△	○△	---	---
Windows Media Video (WMV)	---	●△	●△	●	●
VC-1	---	---	---	●	●
3GPP (H.263、H.264、MPEG-4 Part 2)	---	---	---	---	●
MPEG-2 (422 Profile、High Level; XDCAM、XDCAM HD、XDCAM IMX、CableLabs、D10 含む) ※1 および MPEG-1	---	○	●	●	●
QuickTime ※2	---	---	---	●	●
Apple ProRes [NEW !]	●	●	●		
Avid DNxHD ※1	---	○△	●△	---	●
JPEG2000	---	○△	●△	---	○
Panasonic AVC-Intra	---	○	○	---	○
Panasonic DVCPProHD	---	---	---	---	○
Omneon (MXF、MOV)	---	---	---	---	●
連番静止画	---	○	●	●	●

※1 完全な入出力には、別途コンテナ・モジュール (MXF など) が必要になります
 ※2 QuickTime システムフィルター対応 (標準では含まず)

出力 オーディオフォーマット (エンコード)	Kayak Transcode Engine			Stream Transcode Engine	
	Core	Web	Studio	Core	Studio
AAC (AAC-LC、AAC-HE、AAC-HEv2; 5.1 まで)	---	●	●	---	●
AES (SMPTE 331M、302M; 7.1 まで)	---	○	●	---	---
AES (AES3-2003; 7.1 まで)	---	○	●	●	●
WAV/PCM (Broadcast WAV 含む 7.1 まで)	---	○	●	●	●
Windows Media Audio (WMA)	---	●△	●△	●	●
MPEG Layer 2	---	○	●	●	●
MP3	---	●△	●△	●	●
3GPP (AAC、AMR)	---	---	---	---	●
DTS-HD (7.1 まで)	---	●	●	---	---
Dolby Digital (AC3) および Dolby Digital Plus (7.1 まで)	---	●	●	---	○
Dolby E	---	○△	●△	---	---



Stream Transcode Manager 2.1 Transcode Engine - 対応フォーマット

Core: デベロッパー向けエンジン **Web:** インターネット配信向けエンジン **Studio:** インターネット配信・ブロードキャスト向けエンジン
 ●: 標準対応 ○: オプションが別途必要 △: 現在未対応、今後対応予定

出力 コンテナフォーマット (多重化 / パッケージ化) ※4	Kayak Transcode Engine			Stream Transcode Engine	
	Core	Web	Studio	Core	Studio
これらのコンテナフォーマットにトランスコードされたビデオとオーディオを多重化 / パッケージ化する能力に加え、Kayak ベースのエンジンは対応するメジャーなコンテナ間で、ビデオやオーディオの再圧縮なしに Transmux (再パッケージ / 再ラッピング) することも可能です ※6					
MPEG-DASH	---	○△	○△	---	---
Microsoft IIS Smooth Streaming	---	●	●	●	●
HTTP Live Streaming (HLS、iOS デバイス向け)	---	●	●	---	●
Adobe HTTP Dynamic Streaming	---	●△	●△	---	---
Adobe Flash (F4V)	---	●	●	●	●
Windows Media/ASF	---	●	●	●	●
3GPP	---	---	---	---	●
MPEG-4 (.MP4/M4V)	---	●	●	●	●
MPEG-2 Program Stream	---	○△	●△	●	●
MPEG-2 Transport Stream	---	○	●	---	○
Sony PlayStation	---	○	○	---	○
QuickTime (MOV)	---	●△	●△	●	●
AVI (非圧縮 8 ビット / 10 ビット)	---	○	●	●	●
GXF	---	○	●	---	●
LXF	---	○△	●△	---	●
MXF ※5	---	○	●	---	●
Ultraviolet Common File Format (CFF)	---	○△	○△	---	---
DPP (AS11 サポートを含む、要 MXF 出力オプション)	---	○△	○△	---	---
※4 コンテナ (ラッパー) への対応。コンテナに含まれるメディア要素のエンコード / デコードには別途モジュールが必要となる場合があります ※5 Powered by OpenCube テクノロジー ※6 入力と出力のフォーマット / コンテナの組み合わせによっては再圧縮なしに Transmux できない場合があります					

Core: デベロッパー向けエンジン **Web:** インターネット配信向けエンジン **Studio:** インターネット配信・ブロードキャスト向けエンジン

●: 標準対応 ○: オプションが別途必要 △: 現在未対応、今後対応予定

出力 追加的な要素や処理	Kayak Transcode Engine			Stream Transcode Engine	
	Core	Web	Studio	Core	Studio
Dolby ラウドネスコレクション Dialog Intelligence	---	●	●	---	---
CEA-608 から CEA-708 へのクローズドキャプション変換 (608 のみのソースから 708 を作成)	---	●	●	●	●
CEA-608/CEA-708 クローズドキャプション・リタイミング (フレームレート変換用)	---	●	●	●	●
CEA-608/CEA-708 クローズドキャプション・パススルー	●	●	●	---	---
LTC タイムコードエンコード	---	○	●	---	---
VITC タイムコードエンコード	---	○	●	---	---
SDI アンシラリデータ (SMPTE 291M) 生成	---	○△	●△	---	---
SMPTE タイムドテキスト (CEA-608 ソースから SMPTE RP2052 ごと; DFXP ファイル生成含む)	---	●	●	---	---
DFXP タイムドテキストファイル生成	---	●	●	●	●
SRT サブタイトルファイル	---	○△	●△	●	●
SCC クローズドキャプションファイル	---	○	●	●	●
SAMI クローズドキャプションファイル生成	---	---	---	●	●
Microsoft PlayReady for Smooth Streaming	●	●	●	●	●
Apple HLS 暗号化	●	●	●	●	●
Kayak インターレース除去 (インパーステレシネ及びケーデンスチェック含む)	●	●	●	---	---
Kayak Scaler (Lanczos 含む)	●	●	●	---	---
ビデオミキサー (静止画オーバーレイ及びタイムコード・オーバーレイ含む)	●	●	●	---	---